

## 会 議 録

会議名 (審議会等名)		平成30年度 第1回上鶴間公民館運営協議会		
事務局 (担当課)		相模原市立上鶴間公民館 電話042-749-6611 (直通)		
開催日時		平成30年6月27日 (水) 19時00分～20時35分		
開催場所		相模原市立上鶴間公民館 コミュニティ室		
出席者	委員	18人/22名中 (別紙のとおり)		
	その他			
	事務局	4人 (館長代理、主事、活動推進員)		
公開の可否		<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可の場合、その理由				
会議次第		<ol style="list-style-type: none"> <li>1 あいさつ</li> <li>2 委嘱状の交付</li> <li>3 公民館の概要と運営協議会について</li> <li>4 運営協議会規約 (内規) の改正について</li> <li>5 役員を選出</li> <li>6 議 題           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 平成29年度運営協議会の取組みについて</li> <li>(2) 事業計画・予算等について               <ol style="list-style-type: none"> <li>ア 平成30年度上鶴間公民館事業計画 (案)</li> <li>イ 平成30年度上鶴間公民館事業実施結果</li> <li>ウ 公民館予算 (H29) 決算見込・(H30) 予算説明</li> <li>エ 運営協議会等活動費補助金 (H29) 決算・(H30) 予算 (案)</li> </ol> </li> <li>(3) 平成30年度運営協議会委員等視察研修会について</li> <li>(4) 公民館振興計画の見直しについて</li> </ol> </li> <li>7 報 告           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 公民館における使用料の導入状況について</li> <li>(2) 相模原市青少年指導員候補者の推薦について</li> <li>(3) その他               <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏休み学習支援「ひまわり塾」の開講</li> <li>・自主企画提案事業の選考結果</li> </ul> </li> </ol> </li> <li>8 その他           <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 地区体育祭について</li> <li>(2) その他</li> </ol> </li> </ol>		

## 審 議 経 過

<凡例> ○：委員の発言 ●：事務局の発言

[ 議事進行 1～5は館長代理、6～は議長 ]

### 1 あいさつ

稲毛公民館長から挨拶

### 2 委嘱状の交付

稲毛公民館長から新任委員に委嘱状交付を行った。

### 3 公民館の概要と運営協議会について

事務局から公民館及び運営協議会の概要についての説明を行った。

### 4 運営協議会規約（内規）の改正について

事務局から規約（内規）に規定されている役員のうち監査を2名から1名に変更し、新たに会計を1名とする改正案を提案し承認された。

### 5 役員の選出

退任された副議長の後任として若林委員を選出し、また、規約（内規）の改正に伴い会計には尾上委員を選出し、監査には松崎委員を再任した。

### 6 議 題

#### (1) 平成29年度運営協議会の取組みについて

事務局から平成29年度運営協議会の取組みについての説明を行い承認された。

#### (2) 事業計画・予算等について

ア 平成30年度上鶴間公民館事業計画（案）

イ 平成30年度上鶴間公民館事業実施結果

事務局から前記ア及びイ（平成30年6月24日実施分まで）を一括して提案し、いずれも承認された。

（意見等）

○（体育部から）5月13日に開催した宮ヶ瀬ダムへのハイキングは、ダムの観光放流を見学することができ好評であった。

●（文化部から）7月10日開催予定の「大人の社会見学」は、最後の築地をテーマがヒットし定員の2倍の申し込みがあった。ロマンスカーの団体乗車も好評のようである。

- （青少年部から）6月30日に開催予定のみなとみらいのカップヌードルミュージアムなどを訪ねる「わんぱくチャレンジ①」は、定員の3倍の申し込みがあった。
- （館報編集委員会から）本館の館報の特色は、委員が直接取材し、手作りで編集していることである。
- （ホームページ編集委員会から）本館ホームページは、原色や装飾はせず、オーソドックスな構成をとっている。
- （利用者懇談会から）役員の選考は公開抽選となったが、役員に選ばれた方は、積極的に活動している。

ウ 公民館予算（H29）決算見込・（H30）予算説明

エ 運営協議会等活動費補助金（H29）決算・（H30）予算（案）

事務局からウ及びエを一括して提案し、いずれも承認された。

（意見等）

- 報告のあった予算・決算には本庁生涯学習課の予算は含まれていないと聞いた。なぜ、公民館が持つものと本庁生涯学習課が持つものに分かれているのか。
- 各公民館に予算配分せずに本庁生涯学習課で予算を持つことにより、より柔軟な予算運用が可能となるため。

（3）平成30年度運営協議会委員等視察研修会について

事務局から本年度の視察研修先について、次の2案を提案し、採決の結果、7対9で第2案の視察先（城山発電所）を中心に事務局で行程を検討することに決定した。

<第1案>

東京オリンピック・パラリンピックを控え、都内オリンピック・パラリンピック関連施設を訪ね、今後の公民館事業での同大会の啓発活動や市民意識の醸成を図っていく。

- ・駒沢オリンピック公園東京オリンピックメモリアルギャラリー
- ・日本財団パラアリーナなど

<第2案>

合併により市内に数多くの地域資源・魅力スポットが加わったが、まだまだ多くの方に知られていないスポットがある。そこで、あらためて市内の地域資源・魅力スポットを訪ね、今後の公民館事業に活かしていく。

- ・藤野芸術の家
- ・神奈川県企業庁城山発電所（地下230メートルにある揚水式発電所）など

（意見等）

- 城山発電所の地下への見学の話は初めて聞いた。とても興味がある。
- パラアリーナへの視察受け入れ用件は。
- パラアリーナはパラアスリートのために（東京）船の科学館敷地内にこの6月にオー

プンしたばかりで、一般の見学は不可、視察であれば受け入れ可能と聞いている。

○本市にブラジル選手がプレキャンプで訪日との話題もあり、オリンピック関連の視察に興味がある。

#### (4) 公民館振興計画の見直しについて

公民館振興計画は、これまで数年おきに見直し（改定）がされて来た。前回は全体計画が平成27年3月に一部改定された。そのうち活動計画は、おおよそ3年間とされている。こうしたことから、事務局から本年度一部見直しのため、振興計画検討小委員会を設置し検討することを提案し承認された。

その後、運営協議会委員の中から5名（稲毛館長、若林副議長、松村委員、山迫委員、田内委員）を検討小委員会委員に選出した。

(意見等)

○検討する課題によってオブザーバーとして他の者の参加も可能か。

●課題によってそのようなことも考えられる。

○検討小委員会でいつまでに見直し案をまとめるのか。

●年度末のこの運営協議会で報告できるようなスケジュールを考えている。

## 7 報 告

### (1) 公民館における使用料の導入状況について

事務局からこの6月1日から導入された公民館使用料について、状況報告があった。

- ・これまでの説明・周知の状況報告
- ・免除申請の決定状況（平成30年6月20日まで） 計23件
- ・利用状況の変化（導入後20日間：前年同期との比較） 21%減
- ・使用料収納状況など（平成30年6月20日まで） 一日平均4530円

(意見等)

○こどもセンターの利用の変化は現在のところはない。

○有料の自治会館についても今のところ利用の変化はない。

○利用が減った理由は、有料を契機に解散したサークルはあるのか。

●実際に解散した団体はある。まだ、使用料の導入は始まったばかりのため、もう少し状況を注視したい。今後また、この運営協議会で報告していく。

### (2) 相模原市青少年指導員候補者の推薦について

事務局から欠員となっている青少年指導員を1名追加推薦したと報告を行った。

(意見等)

○特になし

### (3) その他

- ・夏休み学習支援「ひまわり塾」の開講

事務局及び稲毛館長から、これまで公民館事業として実施してきた「夏休みの学習室開放事業」を一步進めて、元教員の協力を得て公民館との協働事業（共催事業）として、『夏休み学習支援「ひまわり塾」』を（夏休み期間中のうち10日間）開講するとの報告があった。

(意見等)

- 学校関係者として、こうした機会を設けていただくことに感謝する。
- 子どもの居場所づくりとして、また基礎・基本の力を付ける場となり、保護者も学校も安心する。
- 地域と学校との絆をこれまで以上に深めて行きたい。
- 公民館の各部屋を学習室に開放すると、サークルが使いなかつたりして公民館使用料収入が少なくなるのではないか。
- 学習室の開放は使用していない部屋を活用している。この「ひまわり塾」を開講する10日間は、先行予約してしまうので、サークルが使いなくなってしまうことはある。  
公民館は、公民館使用料を徴収することよりも、市民や子どもたちのために、公民館を有効に活用していただくことが大切であると考えている。
- 指導にあたる先生の数は。書道や絵画なども指導してくれるのか。
- 元教員3名が指導。宿題の延長のようなもの、書道や絵画まではしていない。
- 最初の一步はとても大変であると思う。我々が出来ることはPR活動などである。地域が支援して行くことが大切と考える。

- ・自主企画提案事業の選考結果

事務局から自主企画提案事業として「サークル名：スマイルチーム（事業名称：健康体操）」から申請があり、選考会を開催し該当事業として決定したと報告があった。

(意見等)

- 特になし

## 8 その他

### (1) 地区体育祭について

事務局から平成30年9月16日に開催を予定している地区体育祭についての日程説明を行い、実施に向けて運営協議会委員の協力を求めた。

### (2) その他

事務局から平成29年度公民館事業のうち、前回の運営協議会で報告できなかった事業（公民館まつり）などについての報告を行った。

以 上

【平成30年度】第1回上鶴間公民館運営協議会出席簿

(敬称略)

No.	出欠	役職	氏名	団体等の名称
1	○	会長	稲毛 易子	公民館長
2	○		小林 知昭	谷口中学校長
3	○		中里 雅子	南大野小学校長
4	○		渋谷 典彦	谷口自治会長
5	○		古木 幸一	中和田自治会長
6	○	副議長	若林 輝雄	南新町自治会長
7	○		由井 剛	大野南地区老人クラブ連合会
8	○		松村 正明	鶴園中和田こどもセンター館長
9	○		小原 義江	上鶴間地区子ども会育成連絡協議会
10	欠		谷 昌樹	谷口中学校 PTA 会長
11	欠		柴野 洋平	鹿島台小学校 PTA 会長
12	○	会計	尾上 正幸	利用団体懇談会会長 (ミラクルソルトクラブ)
13	○	議長	後藤 幸生	学識経験者
14	○		高瀬 友子	公募委員
15	○		山迫 毅	上鶴間公民館アドバイザー・ 大野南地区民生委員児童委員協議会
16	○		田内 久士	体育部長
17	欠		和田 朗子	文化部長
18	○		宮地 よし子	青少年部長
19	欠		和田 宏	館報編集委員会委員長
20	○		遠藤 博	ホームページ作成委員会委員長
21	○	監査	松崎 雄一	健康づくり普及員協議会代表
22	○		永瀬 洋子	谷口保育園長